

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和5年
4月号

令和4年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
確定値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）における令和4年（確定値）の休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は図表のとおり、死亡者数は0人、休業4日以上之死傷者数は243人です。

全業種合計では、4人、1.6%の減少となり、業種別では製造業及び建設業では減少となっているものの、道路貨物運送業、小売業などで大きく増加しています。また、業種をさらに細かく見ると、製造業の中でも食料品製造業では増加しており、建設業の中でも土木工事業では増加しています。

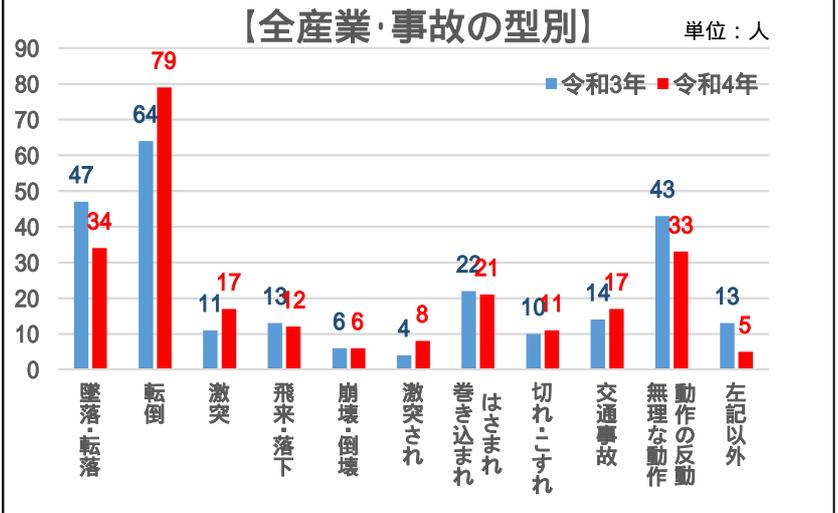
管内では令和4年は死亡者0人を達成しており、令和5年も死亡者は発生していませんでしたが、県内では今年に入り死亡災害が急増し、3月9日付で三重労働局長名で「労災死亡事故非常事態宣言」が発出されました。

今年度も引き続き安全確保にご協力をお願いいたします。

【令和4年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

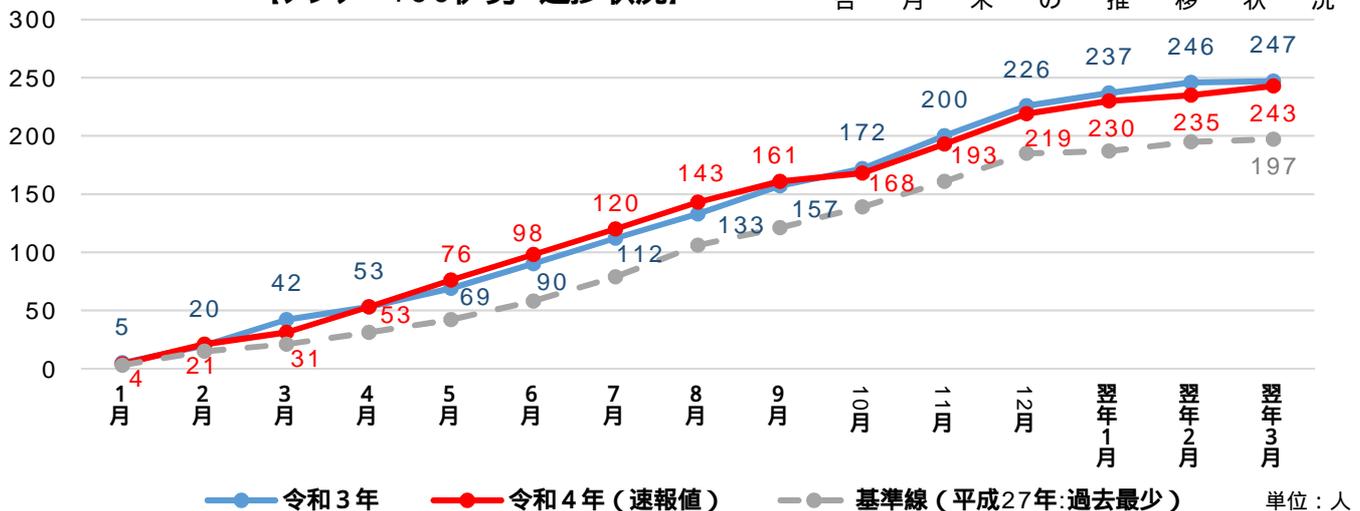
	令和3年		令和4年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種	2	247	0	243	-4	-1.6%
製造業	2	51	0	39	-12	-23.5%
建設業		33		27	-6	-18.2%
道路貨物運送業		8		16	+8	+100.0%
林業		5		5	±0	±0.0%
小売業		32		46	+14	+43.8%
社会福祉施設		33		35	+2	+6.1%
旅館業		20		16	-4	-20.0%

【全産業・事故の型別】



【アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数
各月末の推移状況



令和5年死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢推進運動の策定について

令和4年に引き続き、令和5年も死亡災害ゼロと死傷災害190人未満を目指し、アンダー190運動を実施いたします。様々な活動を行ってまいりますので、引き続き、労働災害の減少に、皆様ご協力をお願いいたします。

令和5年 死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢 推進運動

伊勢労働基準監督署では、第14次労働災害防止計画（期間：令和5年～令和9年）により、死亡災害ゼロ、死傷者数190人を下回ることを目指して計画を推進していますが、令和4年の労働災害は、死亡者数0人、死傷者数235人（令和5年2月末速報値）となっています。

そのため、特に労働災害が多い業種や労働災害の種類などの発生傾向を踏まえて重点対象を定め、令和5年「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」推進運動を展開します。

主な取り組み

- ◆ 安全衛生情報トピックスの発信（毎月更新）
- ◆ 安全衛生管理計画による自主的安全衛生活動の促進
- ◆ 製造業を対象とした安全パトロールの開催
- ◆ 道路貨物運送業を対象とした安全研修会の開催
- ◆ 小売業を対象とした安全研修会の開催
- ◆ 機械災害防止研修会の開催
- ◆ 墜落災害防止研修会の開催
- ◆ 全国安全週間啓発パトロールの実施
- ◆ 高齢労働者の体力・健康チェックの促進（全国労働衛生週間）
- ◆ FC.ISE-SHIMAとの連携による行動災害防止活動

三重労働局ホームページ「伊勢労働基準監督署のお知らせコーナー」のご案内

管内の労働災害発生状況、独自の災害防止啓発資料などの情報を発信しておりますので、ご活用ください。

伊勢監督署 お知らせ 検索



<https://site.mhlw.go.jp/mie-roudoukyoku/kantoku/ise04.html>